

— 働く人と

この国の 未来のために —

労働基準監督官業務説明会
(夏の公務員OPENゼミ)

労働者を、守る。労働環境を、守る。

労働災害のない社会を目指し続ける。

それが、この国の未来につながると信じて。

労働基準監督官は、労働条件の確保・向上
働く方の安全や健康の確保を図ることを任務とする
厚生労働省の専門職員（国家公務員）です。

労働基準法などの法律に精通するほか
工場や建設現場などに臨検（立入指導）を行い
理系の知識を持つ人材も求めています。

公務員OPENゼミ（労働基準監督官）

今夏 秋田労働局で開催

監督官の仕事、ぜひ聞きに来てください！

開催日：7月30日（水）10:00～15:00

※8/29（金）にも第2弾（文系・理系共通）を開催します。

※午前または午後だけの参加も可能です。

申込み：メールでお申込みください。

※roudou-jinji@mhlw.go.jp（秋田労働局総務課人事係）

※申込み方法の詳細は、秋田労働局ホームページに掲載しています。

URL：https://jsite.mhlw.go.jp/akita-roudoukyoku/newpage_00229.html



**対象：社会人、大学生、大学院生、短大・高専生、
高校生 等**

☆高校生以上の方ならどなたでも参加できます。

☆今回は主に理系の方向けに説明しますが、
文系の方も参加できます。

裏面もご覧ください！！

(令和7年6月)

労働基準監督官とは・・・

働く人が安心して働ける職場環境を実現するためには、**労働基準法**などで定められた労働条件が確保され、その向上が図られることが重要です。

労働基準監督官は、労働基準関係法令に基づいてあらゆる職場に立ち入り、事業主に対し法に定める基準を遵守させることにより、**労働条件の確保・向上**、**働く人の安全や健康の確保**を図ることを任務とする厚生労働省の専門職員です。詳しく知りたい方は、厚生労働省のホームページもご覧ください。

<https://www.mhlw.go.jp/stf/kouseiroudoushou/saiyou/kantokukan.html>



どんな仕事？理系の知識は使いますか？



監督官は、**事務仕事**と**フィールドワーク**が半々程度。工場や建設現場などに**臨検**を行うほか、法令や安全に関する**説明会**も行います。理系の知識・経験が活躍し、自分の頭で**日々考えながら動く仕事**です。

※今回は主に理系の方向けに説明しますが、文系の方も参加できます。

※8/29（金）にも第2弾（文系・理系共通）を開催します。

1日のスケジュールは？



原則として、平日8：30から17：15が勤務時間です。

配属先や日によって異なりますが、概ね**半日が庁舎内**での業務、**半日が臨検などで外出**するのが典型的な1日です。

8:35



電話・窓口対応

13:15



建設現場への監督指導

16:00



上司に報告・相談

17:15

退勤

異動や転勤のルールは？

採用後3年目～4年目までの2年間は生活本拠地局以外の労働局に勤務しますが、それ以外の期間は基本的に**生活本拠地局での勤務**となります。

また、本人の希望に応じて、採用後3年目以降、**厚生労働本省で勤務するという選択肢**もあります。

「国家公務員を目指している！」「秋田県で働きたい！」といった方は是非お申込みください。

開催プログラム

<午前> ①労働基準監督官について ②安全衛生関係業務の体験（測定機器の紹介等）
<午後> ③秋田労働基準監督署の見学 ④秋田労働局の労働基準監督官との座談会

※午前または午後だけの参加も可能です。

※詳細は、秋田労働局ホームページをご覧ください。

https://jsite.mhlw.go.jp/akita-roudoukyoku/newpage_00229.html

